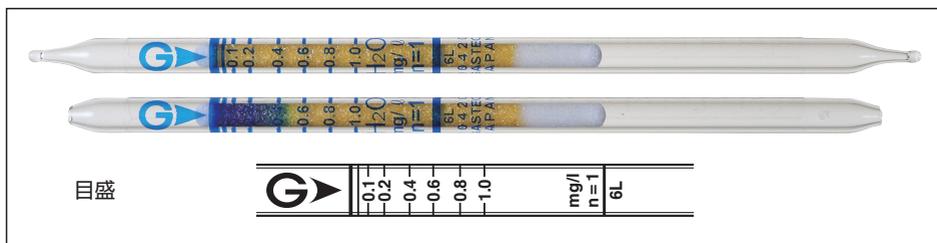


Water vapor



**仕様** 最低目盛 (0.05mg/L) は数値の記載が無く、実線のみで印刷してあります。

測定範囲	(0.05) ~ 1.0 mg/L	1.0 ~ 2.0 mg/L
吸引回数	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1	2
測定所要時間	30秒	15秒

検知限度： 0.03 mg/L (1回吸引)

変色： 黄色 → 紫色

温・湿度補正： なし

有効期間： 36 か月

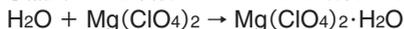
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 =  $\sigma$  : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

## 反応原理

水蒸気は過塩素酸マグネシウムに吸収されて塩基性になり指示薬は紫色を呈する。



## 干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アンモニア	10ppm以上	境界不鮮明	黄緑色に変色
二酸化イオウ	100ppm以上	+	変色しない
二酸化窒素		影響しない	変色しない
アルコール類, ニトリル類		境界不鮮明	全層紫色に変色
アルデヒド類, ケトン類		境界不鮮明	全層紫色に変色
炭化水素類		影響しない	変色しない

## 校正用ガス

ガス拡散管法